

## 東祖谷の魅力を活かして



東祖谷の魅力を活かした観光まちづくりに取り組んできた、地方の元気再生事業の今年度の取組と成果の発表会が、2月11日に東祖谷総合支所で開催されました。

発表会では、地元で活躍する各団体から昨年実施した実験ツアーの成果が報告され、今後も人とのふれあいを感じられるツアーを目指し協力しあいながら事業を継続していきたいと話していました。その後、郷土料理に工夫を加え開発した料理を食べながら交流会も行われました。

## ゲレンデにちびっこの歓声



晴天に恵まれた2月7日、井川スキー場腕山において第23回ふれあい雪まつり in 腕山が開催されました。県内外から大勢の家族連れが来場し、そりレースや宝探しゲームなどに多くの子どもたちが参加しました。そりレースではそりに乗ったちびっ子たちが、楽しそうに真っ白な雪の上を滑り降りていました。他にも、ゲレンデ内に隠されたカードで抽選ができたりと、子どもから大人まで楽しむことができた賑やかな1日となりました。

## 華やかな文化交流



今年で5回目を迎える三野文化まつりが、2月7日に三野体育館において開催されました。

体育館の舞台上では、三野町の保育所や小中学校の子どもたちが踊りや演奏を発表したほか、三野をはじめ市内文化協会各支部の団体などから舞踊や民謡、詩吟や太極拳など多彩な演技が披露され、文化の交流が図られました。また、児童生徒の作品や生け花、水彩画や書道などさまざまな作品の展示コーナーもあり会場は華やかな雰囲気でした。

# まちかど フォト ニュース



おもしろいこと、珍しいもの、  
どんなことでもいいので耳より  
な情報をお知らせください。

三好市役所 秘書広報課  
☎0883-72-7646

## スポーツは楽しいよ

スポーツをとおして交流をしようと、池田総合体育館において2月20日にスポーツマーケット2010が開催されました。この日は市内の小中学校や高校の生徒ら約200人が参加し、バスケットやバレー、ハンドボールなど5種目のスポーツで交流しました。

高校生たちは各種目の楽しさを知ってもらおうと子どもたちに一生懸命指導していました。子どもたちも体験をとおしてスポーツの楽しさや、高校生や他の学校の友達と一緒に触れ合う楽しさを実感していました。



## 四国の地酒が三好市に集合



今年で11回目を迎える「四国酒まつり」が2月20日に開かれ、約1200人の日本酒ファンらで賑わいました。試飲会会場では四国4県の地酒38銘柄が勢揃いし、来場者はゆっくりと口に含んで飲み比べ、味の違いを楽しんでいました。また今年、地酒を使った創作カクテルの味を競うイベントも行われました。

地元酒蔵の開放イベントでは、蔵人しか味わえなかった搾りたての新酒を味わうことができ、とても好評でした。

## 目指せ未来のヒーロー



軟式野球経験のある中学3年生を対象に、楽しみながら硬式野球に触れてもらい高校でも続けて野球に親しんでもらおうと、2月13日、徳島インディゴソックスの選手などによるヒーロー養成野球教室が池田球場で開かれました。

この日は県西部から13人の生徒が参加し、三好市出身の川原輝選手ら7人から、ポジション別に分かれての守備の技術や投打のフォームのチェックなど一人一人丁寧な指導を受け、真剣に取り組んでいました。

## プロに負けじと好記録続出



第9回三好地区小学校駅伝大会が、2月13日に吉野川運動公園で行われました。男子の部9チーム、女子の部7チームが参加し、1周800mの吉野川運動公園の周回コースを1人2周走り、男女とも6区間9.6kmで競い、男子は池田小、女子は足代小が優勝しました。

また今年は大塚製薬陸上競技部のランナーが並走をしてくれ、選手たちはプロのランナーに引張られるように懸命に走り、好タイムがたくさんでした。

## 受入れ側のノウハウを学ぶ



三好市の地域資源を活かして体験型観光を展開している「その郷山里物語協議会」が、2月4日から2日間、体験型観光の受入れ側としてのノウハウを学ぶための講演会や研修会を開催しました。

研修2日目には森林間伐の目的や意義を学び、安全に体験学習が進むようにインストラクターを養成するための研修会が行われ、安全面の配慮や体験プログラムの指導ポイントの説明後、実際に間伐を行い、参加者らは熱心に取り組んでいました。

## みんなで食生活改善



食生活改善推進員養成講座が2月3日、三好市保健センターにて開催されました。今回は運動に関する講座で、健康運動指導士の藤内陽子先生から講義を受けたあと、1時間ほど運動実習をしました。

今年度の養成講座はこの日をもって修了し、同日開催の閉講式で受講者に修了証書が渡されました。修了者は来年度から市内各地で食生活改善活動を行うボランティア団体、ヘルスメイトの一員として活躍されることが期待されています。

## 環境と地域活性化を考える



菜の花を通じた資源循環型の社会づくりと地域コミュニティの活性化をテーマに、2月3日、池田総合体育館において講演やパネルディスカッションが行われました。

淡路島における菜の花エコプロジェクトの取り組みについての基調講演のほか、パネルディスカッションでは、バイオマス事業に取り組む市内外各団体の代表らからさまざまな事例紹介や意見交換が行われ、参加者らとともに環境やエネルギー、地域の活性化について考えました。